

函館北ロータリークラブ会報

2015~16年度 国際ロータリー テーマ

Be a Gift to the World

2015~16年度 国際ロータリー会長

K.R.“ラビ”ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう

渡部二康 会長 テーマ “仲間を増やそう”

★会長 渡部二康 ★幹事 成田 豊

《第2482回例会》第3号 7月15日(水)

本日のプログラム

ホームページ「My Rotary」について

会長 渡部 二康



7月8日 卓話

R I 第2510地区職業奉仕委員
玉井 清治 氏

2015~2016 <第2481回例会>

第2号 7月8日の記録

- ◎司 会 渡部 二康 会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト
- ◎ビジター 函館R.C. 中山 浩一 君
- ◎ゲ ス ト R I 第2510地区職業奉仕委員
函館亀田R.C. 玉井 清治 氏
- ◎会長報告 渡部 二康 会長
 - 石橋直前会長、斎藤直前幹事へ記念品をお渡しいたします。
 - 国際ロータリーロータリー財団よりマルチプル・ポール・ハリス・フェローのピンが届きましたのでお渡し致します。
 - 石橋 輝夫 会員、松見 修二 会員(累計2,000\$)
 - 松見会員からメッセージが届いています。
- ◎委員会報告
 - 前年度出席委員会 石橋 輝夫 前年度会長
前年度出席100%の会員14名に記念の品を差し上げます。(深瀬、石橋、増田、増山、松橋、森、中川、中野、西尾、小笠原、齊藤(紀)、渡部、山下、吉田各会員)
 - ロータリーの友委員会 中野 亮 委員長
 - ①「ロータリーの友」の歴史の変遷が掲載されています。
 - ②今年度R I 会長ラビンドラン氏はスリランカ出身

で紅茶の仕事をしています。森会員ご夫人は紅茶の先生で、スリランカに行かれたことがありますので、一度卓話お願いします。

- 前年度職業奉仕委員会 山下 清司 副委員長
先週日曜日、ハーフマラソンの協力ありがとうございました。教育委員会から参加者に記念品として配布されたバッグが届いています。お帰りの際お持ち帰りください。

- ◎幹事報告 弗田 和則 副幹事
 - 10・11グループの合同名簿を本日お渡しする予定でしたが、都合により延期させていただきますので、ご了承くださいませようよろしくお願い致します。
 - 和歌山城南RCより会報が届きましたので回覧致します。
 - 7月13日(月)函館亀田RC移動例会、21日(火)函館セントラルRC夜間例会に変更です。

- ◎親睦活動委員会 弗田 和則 委員長
ニコニコBOX投入報告
R I 第2510地区職業奉仕委員 玉井 清治 氏
……本日の卓話よろしく申し上げます。
渡部会長・森会員……玉井さんを歓迎して。
増田会員・弗田会員……玉井さんよろしく申し上げます。
小笠原会員・石橋会員・中野会員
……今年度もよろしく申し上げます。
西尾会員……渡部会長、成田幹事がんばってください

い。今日、庭にリスが遊びにきました。
吉田会員……沖縄に行ってきました。暑かったです。
村井会員……ハーフマラソンなんとか完走しました。
皆さんご苦労さまでした。

◎卓話「職業奉仕について」

R I 第2510地区職業奉仕委員 玉井 清治 氏
今期地区職業奉仕委員に指名されました。今日は
ロータリーの歴史を振り返りながら、職業奉仕の概念
がどのように形成されていったかお話しします。

職業奉仕といえば、アーサー・フレデリック・シェ
ルドンです。私がロータリーの歴史上の人物で一番好
きな方です。シェルドンといえば「He profits most
who serves best」、日本語で「最も多く奉仕するも
の、最も多く報いられる」。これはロータリーが作っ
た言葉ではなく、シェルドンが自分のビジネススクール
で用いたのが始まりです。「継続的な事業の発展を
営むためには、自分の利益を優先するのではなく、
自分の職業を通じて社会へ貢献する、という意図を
もって自分の事業を営んでいく。」そして、「原則に基
づいた企業経営をするのが企業の成功を導く道であ
る」と彼は考えました。また、「利益を資本家が独占
するのではなく、従業員や取引に関係ある人たちと適
正に配分する」。当たり前だと思われませんが、1800
年代中頃から1900年代初めは、産業革命により経済構造
が変わり、多少悪いことをしてもお金を儲けた者が勝
ちという世の中でした。そんな中ポール・ハリスは
「信頼できる仲間と商取引をしたい」という目的で
ロータリーを作ったといわれています。

当初は奉仕の概念など全くなく、親睦と相互扶助の
取引でした。1905年にロータリーができますが、シェ
ルドンはこの2年前にシェルドンビジネススクールを
作りました。そこの教科書の最初に載っているのが
「He profits most who serves best」です。まずは自
分がされたいと思うことを、職業を通して先に行お
う。職業を通じて社会に貢献しようという考えです。
さらに従業員を大切に、自分が儲かるのではなく、
従業員や取引先に儲かってもらおう、そうすると
最後は自分が儲かるはずだという理論を考え出しまし

た。この話を1910年シカゴでの世界大会で発表したと
ころ、とても大きな評価を得ました。「自分の仕事を
きっちりやるのが大事で、それを通じて社会に貢献
すること」がロータリーだと言っています。世界大恐
慌によりアメリカで多くの企業が消えました。残った
会社の多くはロータリアンの会社であった。なぜかと
いえば、このシェルドンの考えを取り入れていたから
で、その後、私もロータリーに入りたいという方が増
え、ロータリアンが急増したと言われています。

職業奉仕実践のまとめとして、「顧客の満足度を最
優先として、自らの職業を通じて他人に奉仕する、そ
してリピーターと新規顧客を獲得して継続的な事業を
する、そのために職業を通じて社会に貢献するのがい
い、これが職業倫理の高揚につながり、最後は自分に
返ってくる」。

シェルドンは自分のビジネススクールの卒業生を多
くロータリークラブに入会させています。そして、卒
業生がロータリーの拡大に貢献していきました。

一方、困っている人に奉仕するのがロータリーだ
という考えも出てきて、ロータリーの中で経営学を考
える派と社会奉仕を考える派に分かれます。このまま
ではロータリーがなくなってしまうということで、決議
2334が出されました。これは1923年の34号議案で、
ロータリーとは何なのかに対して、「He profits most
who serves best」と「Service above self」の2つをロー
タリーの理念に掲げました。シェルドンはがっかりし
ました。なぜ「He profits most who serves best」だ
けではなく、「Service above self」も入るのかと。そ
のうちに職業奉仕は四大奉仕の一つとなり、1929年の
7号議案で「He profits most who serves best」を廃
案にと提案され、多数決で否決はされましたが、シェ
ルドンは意欲を失い1930年に退会、1935年に亡くなり
ました。これがシェルドンの生涯です。

今アメリカには職業奉仕の考え方はありません。日
本と韓国、台湾だけです。職業奉仕という言葉自体を
無くそうという動きもありましたが、これを阻止した
のは日本人です。素晴らしい歴史だと思います。職業
奉仕を実践することで、ロータリー会員の増加につな
がることを望みます。

(会報担当者：森 秀樹 委員)

土地・建物・調査・測量・登記・土木設計
GIS 国土地理情報 等



株式会社 南木測量設計事務所

代表取締役 **南木 哲雄**

〒041-0821 函館市本通2-17-15
TEL 0138-54-5550 FAX 0138-54-5553
E-mail minamiki@crocus.ocn.ne.jp

(広告掲載：南木 哲雄 会員)

◎6月24日出席報告 (小笠原 孝 副委員長)

会 員	21名	出席率対象会員	21名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	18名	当日欠席	3名
他クラブ出席	2名	出席合計	20名
出席率		95.24%	

次回のプログラム

平成27年7月22日(水)

嵯峨 義輝 ガバナー公式訪問

クラブアッセンブリー 11時～

例 会 12時30分～

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番